

大洋が結ぶ世界(16~17世紀) —ラテンアメリカから東アジアへ—

京都外国語大学京都ラテンアメリカ研究所主催
JCAS共催

特別スピーチ「慶長遣欧使節とキューバ」
マルコス・ロドリゲス駐日キューバ大使

基調講演

「近世日本とルソン「鎖国」形成史再考」
清水有子（明治学院大学キリスト教研究所客員研究員）

報告

①「ハプスブルグ朝時代のポルトガル貿易における日本人奴隷」

ルシオ・デ・ソウザ（ポルトガル・エヴォラ大学研究員）

②「漂流、植民、貿易を通して考える16世紀及び17世紀のフィリピンと台湾の関係」

方真真（国立台北教育大学大和文化研究所教授）

③「フィリピンの肥前焼」

ニダ・クエバス（フィリピン国立博物館学芸員）

コメント

井上幸孝（専修大学準教授）

住田育法（京都外国語大学教授）

野上建紀（有田町歴史民俗資料館文化財専門員）

伏見岳志（慶應義塾大学準教授）

質疑応答・ディスカッション

2014年2月26日 10:00-18:00
@京都外国語大学国際交流会館4階会議室



企画責任者 京都ラテンアメリカ研究所 立岩礼子